

# 千葉大学病院放射線科にてカテーテル治療を受けられた 患者の皆様，ご家族の皆様へ

2023年4月11日  
放射線科

放射線科では、「経遠位橈骨動脈アクセスの実行可能性と安全性」に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2021年1月1日～2021年12月31日の間に、放射線科で経遠位橈骨動脈アクセスによって心臓疾患以外のご病気に対するカテーテル治療を施行された方

## 1. 研究課題名

「非心臓疾患における経遠位橈骨動脈アクセスの実行可能性と安全性の検討」

## 2. 研究期間

2023年承認日～2023年12月31日

この研究は、附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

## 3. 研究の目的・方法

血管内の治療をする場合は、体の浅いところにある血管から細い管（カテーテル）を入れる必要があります。一般的に、心臓以外の病気の治療には、鼠径部の血管からカテーテルの挿入を行いますが、心臓の治療には、親指の付け根にある血管から行います。この方法は、患者さんの体への負担が少なく、治療後の制限がほとんどありません。最近では、心臓以外の病気の治療でもこの方法を使っているようですが、安全性についてはまだわかっていません。この研究では、心臓以外の病気でもこの方法を使った治療を受けた患者さんたちの安全性を調べることが目的です。

## 4. 研究に用いる情報の種類

2021年1月1日から2021年12月31日までの期間において、診療録に記載されている身長、体重、病歴、血液検査値、使用した医療材料、治療の方法と合併症・副作用の程度の関連などについて電子カルテを用いて情報を取得して解析します。

## 5. 研究組織

### 【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 横手 幸太郎

研究責任者：放射線科 講師 横田 元

### 【共同研究機関】

研究機関：帝京大学医学部

研究責任者：放射線科学講座 助教 和田 武

## 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院中央診療棟放射線科読影室の鍵のかかる保管庫で厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

## 7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院放射線科

医師 横田 元

043(222)7171 内線6300